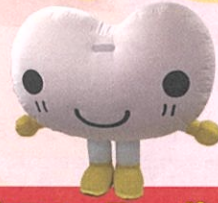


# こころんねっと



第55号

2024年11月発行

マスコットキャラクター「こころん」

## 第76回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果

### 愛知県共同募金会

特賞

朝日新聞厚生文化事業団賞



金賞



たすけあい

想いつながる

半田 明日菜

北山中学校1年

ポスターの部

共同募金運動  
南山中二年 鶴飼紗妃

南山中学校2年 鶴飼紗妃

書道の部

ポスターの部

### 昭和区共同募金委員会 特賞

書道の部



広路小学校3年 梅村 陸翔



滝川小学校4年 紅村 明里



川原小学校4年 神谷 すみれ

んぼき  
川原小三 伊藤 実彩

川原小学校3年 伊藤 実彩

はあねい  
滝川小四年 大岡 舞衣

滝川小学校4年 大岡 舞衣

あたいすけ  
松栄小四年 速水 知香

松栄小学校4年 速水 知香



滝川小学校6年 土田 優菜



滝川小学校6年 目黒 結依



駒方中学校1年 吉崎 梓紗

募共金同  
滝川小五年 木方 青生

滝川小学校5年 木方 青生

募共金同  
川原小六年 山本 竜馬

川原小学校6年 山本 竜馬

地域活動福  
川名中二年 前林 美央

川名中学校2年 前林 美央

こちらに掲載されている作品は、11月14日(木)まで昭和区役所1階福祉課前通路にて優秀作品と一緒に展示しています。

### 10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉にはじまりました!!

昨年度は皆さまのご協力により約708万円の募金が集まりました。誠にありがとうございました。皆さまからお寄せいただいた募金は愛知県共同募金会でとりまとめられたのち、昭和区での募金額の約7割が昭和区へ配分されます。

配分金は、学区社会福祉協議会・子ども会・老人クラブ・女性会・障害者団体など地域の団体が行う事業や、高齢者ふれあい給食会や子育ての支援事業など昭和区内の地域福祉活動に役立てられます。

詳しい使い道は赤い羽根データベース「はねっと」で公開しています。<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>

# ～第5次昭和区地域福祉活動計画が完成しました～

令和5年4月から1年間かけて策定作業を続けてきた第5次昭和区地域福祉活動計画がついに完成しました。この計画策定のため、多くの区民の皆様、関係機関の皆様にお集まりいただき、話し合いを重ねてまいりました。

「誰もが誰かの力になれる地域づくり」「総合相談・包括的支援の体制づくり」の理念のもと、5つの重点項目と15の取り組みを進めてまいります。

社会福祉協議会の事務所で閲覧やホームページにも掲載しますので、ぜひ一度ご覧ください。また、今後はこれらの取り組みをさらに話し合いを重ねながら実践に移していきます。

## 【第5次昭和区地域福祉活動計画概要版】 計画推進期間R6.6～R11.3

**重点項目 1** つながり・ささえあいプロジェクトチーム

**顔見知りが増えるつながり、支えあえる地域づくり**

区内にある「つながりの場」や「支えあいのしくみ」の活動内容をより多くの区民に知ってもらい、担い手の確保・育成につなげるとともにつながりを強め、一体的な支援へとつなげていきます。

- とくみ ① 担い手の確保と育成
- とくみ ② 学区の横のつながりづくり
- とくみ ③ 一人ぼっちにしない地域づくり

**重点項目 2** まんなかこどもプロジェクトチーム

**こどもがまんなか♡自分の居場所づくり**

区内にある「子どもの居場所」に関する情報を集約して発信し、関わる人を増やします。また活動に関わる機関・団体のネットワークの充実を図ります。

- とくみ ④ 「子どもの居場所」について広く伝える
- とくみ ⑤ 子どもが自分の居場所を持てる地域づくり
- とくみ ⑥ 子どもに関わる団体・機関のネットワークの充実と活用

**重点項目 3** まなびあいプロジェクトチーム

**学びあいの場ときっかけづくり**

地域と福祉施設との交流などを通じ、身近に福祉を学ぶ機会を増やします。また、学校での福祉教育について「ともに生きる力」を育むことができるような内容の考案、協力者の育成に取り組んでいます。

- とくみ ⑦ 地域と福祉施設の交流促進
- とくみ ⑧ 身近な学びあいの場づくり
- とくみ ⑨ 地域住民と一緒に取り組む学校での福祉教育の実施
- とくみ ⑩ 学びあいや活動へつながるしくみづくり

**重点項目 4** セーフティネットプロジェクトチーム

**一人ひとりを見守る分野を超えた相談体制づくりと活用**

複雑化した課題を抱える人や世帯について、各支援機関等がその現状を知り、対応を検討できる場をつくります。また「相談しづらさ」を解消できるような情報の提供や、活動の支援を行います。

- とくみ ⑪ 複雑化・複合化した生活課題を知る
- とくみ ⑫ 相談のしづらさの解消
- とくみ ⑬ 「支える側」を支える
- とくみ ⑭ 多様な参加の「場」や「しくみ」を検討する

**重点項目 5** 事務局プロジェクトチーム

**個と地域の一体的支援のしくみづくり**

区社会福祉協議会が地域支援、在宅サービス、包括的支援の3つの機能を最大限に発揮し、個人の課題を地域全体の課題として一体的に解決に向けて取り組む「総合支援型」による支援を展開します。

- とくみ ⑮ 総合支援型社協の推進

計画が目指すもの・理念

**「誰もが誰かの力になれる地域づくり」**

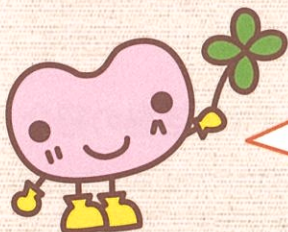
**「総合相談・包括的支援の体制づくり」**

- ① 安心してあたりまえに暮らせるまち
- ② みんながふれあいつながれるまち
- ③ お互いにささえあい助け合えるまち

詳しくはこちらへ！



# 学区社会福祉協議会リレー報告



学区社会福祉協議会は、全ての住民が安心して暮らすことができる福祉のまちを、住民が主体となって地域総ぐるみで推進することを目的とした団体で小学校区を単位として設置されています。

このコーナーでは、昭和区内の学区社会福祉協議会の活動を順番にご紹介していきます。

## 御器所学区

## 「御器所学区 子ども広場」開催しました！



### 子ども広場とは？



令和元年度より、御器所コミュニティセンターで、夏休み期間中に学齢期の子どもが安心して遊んだり勉強することができる居場所づくりを目的として開催しております。

今年は、7月～8月の夏休み期間に10日間で延べ162名の方が参加しました。トランプ、ビーズ、オセロなどで楽しんだり、「夏のこわいおはなし会」、「盆踊り練習」、「バルーンアート」、勉強がわかるように応援してくれる「スタディ応援団」、料理がはじめてでも作ることができる「ごはんを作ろう会」などのイベントに参加したりと、子どもたちの元気な声が溢れていました。



### スタッフの皆さんの声

子どもたちがとても楽しんでおり、集中してビーズアートに取り組んでいる姿を見て、来年度も行うとよいと思いました。



子どもたちと色々話をしたり、イベントで盛り上がってもらい、子どもから学ぶことも多く、自分も楽しかったです。



お話し会の話し手としては、聞き手に恵まれ、気持ちよくお話しができて満足しています。



リーダーシップが取れる子がいて、こちらが教えなくても下級生をまとめてくれる姿が頼もしく、助かりました。



普段なら子どもたちとは声掛けだけの関わりですが、広場では一歩踏み込んで一緒に遊んだり、話ができてよかったです。



# はつらつ編み物ボランティア



## はつらつクラブの参加者の中で編み物が大好きなメンバーのボランティア活動の紹介

家で過ごすことが多くなったコロナ禍に手編みの帽子を編む、ボランティア活動を始めました。月に1回、帽子を持ち寄り、メンバー同士で編み方を教えたり教えられたり、楽しい時間を過ごしています。手編みの帽子は抗がん剤治療で脱毛に悩む患者さんのために。今までに300個を超える帽子を聖霊病院、がんセンター、名古屋市立大学病院などに届けています。



### メンバーの声

- ♪ 誰かの役に立っていると思うと嬉しい。
- ♪ 月1回メンバーと会っておしゃべりするのも楽しみ。
- ♪ 川原小学校のトワイライトで教えています。回数を重ねるごとに少しずつ上手になっていく子どもたちの笑顔を見るのが嬉しい。



## トワイライトスクール、編み物教室

川原小学校のトワイライトスクールで2年前から月に1回、編み物を教えています。編み物教室は毎回、大好評です。

### ♪ トワイライトの先生

「いつもは賑やかな子どもたちだけど、編み物教室の時は、集中しています。」

### ♪ 保護者

「家でも熱心に編み物をしています。」

### ♪ 子ども

「家では、おばあちゃんと編み物をしています。」



## 能登半島穴水町仮設住宅



令和6年能登半島地震の被災地、穴水町に毛糸の帽子を80個送りました。編み針、編み棒、毛糸も避難所に送り喜んでいただきました。



また、編み物ボランティアの皆さんが編んだ【あやとり】を穴水町の仮設住宅の皆さんにプレゼントしたところ皆さん「懐かしい」「できるかしら」と言いながら次々と【はしご】【ひとりあやとり】【ふたりあやとり】を楽しまれました。

マンガで  
分かりやすく

# 今年度から始まった重層的支援体制整備事業とは？

8050問題など複合的な課題や制度の狭間にあり、必要な支援が行き届いていない人や世帯に対し、高齢・障害・児童などの属性や世代を問わない相談支援体制の構築を目指し、①断らない相談支援、②参加支援、③地域づくりに向けた支援を一体的に実施する事業です。

「包括的相談支援チーム」が、この事業の中核として既存の相談支援機関や地域の皆さんと連携して対応します。「包括的相談支援チーム」は社会福祉士などの専門職で構成されています。

今回は、「ひきこもりの方に寄り添った関係づくり」をご紹介します。

4

定期的にあえるようになり、  
本人の話に耳を傾けるなかで…

1

昔近所づきあいのあったひきこもりの  
隣人の姿を最近見ない近所の人

の  
か  
し  
ら  
？

5

庭木の剪定、車の廃車手続きなどに困って  
いると相談を受けることができました

2

社協

包括的相談  
支援チーム

大丈夫かしら…

社会福祉協議会に行き、包括的相談支援  
チームに相談しました

6

困りごとを1つずつ調整し、  
生活状況の見守りを続けています

3

包括的相談支援チームは訪問し  
会えなくても置き手紙を続けたところ…



# 第16回 赤い羽根チャリティ展覧会

会期

2024年10月15日(火)～12月20日(金) 日曜・祝日休み 9:00～17:00

会場

昭和区社会福祉協議会 2階 通路壁面ほか

今年で16回目を迎える赤い羽根チャリティ展覧会はイラストレーターと障害のある作家の展覧会です。売り上げの一部を地域福祉貢献のために赤い羽根共同募金へ寄付します。是非ご来場ください。



## チャリティ展覧会実行委員会からコメントを頂きました

赤い羽根チャリティ展覧会はみなさまに支えていただき16回目を開催することができました。これからも温かいご支援を賜りながら絵画を通して社会に貢献できる活動を行って参ります。前回から絵を学ぶ学生も参加しております。ぜひお気軽にお出かけいただき、お気に入りの一枚を見つけていただければ幸いです。

作品の  
チェック

赤い羽根チャリティ展覧会  
ブログサイト『伝書鳩』

<https://akaihane-charity.blogspot.com/>



## 出品者

足立ゆうじ／塩谷真代／ゴヤ ハル／ささかに／Shinko／高谷美妃／松井あやか／山田桂子／山田有子／Yuka Yamamoto／横山ミイ子／RISA／ほか学生出展者

## こころんクイズ

### ○には何が入るでしょう

- Q1 『昭和区社会福祉協議会では、第○次昭和区地域福祉活動計画を策定しました!』
- Q2 今年も10月○日から赤い羽根共同募金が始まりました。
- Q3 皆さまからいただいた募金の約○割が昭和区へ配分されます。

ご応募いただいた方の中から、抽選で3名の方にQUOカードを差し上げます。ハガキかFAX、メールにクイズの答え、氏名、住所、今月号のご感想をご記入の上、昭和区社会福祉協議会までお送りください。締切は令和6年12月15日必着。当選者の発表はQUOカードの発送をもってかえさせていただきます。

こころんクイズ 54号  
解答

- ①重層
- ②連携



## 寄付のお礼

(2024年9月末現在)

次の方々から本会へご寄付いただきました。寄付金品は昭和区の地域福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 名古屋ヤクルト販売(株)様
- 昭和鯉城パソコンクラブ様
- 長瀬みさ子様
- IBJ加盟 婚活支援スミカ様
- 匿名12名

(順不同)

## 社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所三丁目18-1  
電話：884-5511 FAX：883-2231 E-mail：fukushi@showaku-shakyo.jp

ホームページ

昭和区社会福祉協議会 ホームページQRコード→  
<https://www.showaku-shakyo.jp/>



目の不自由な方へ、この情報誌「こころんねっと」を録音したCD・点字版の貸し出しを行っています。(無料)

編集・発行

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

交通のご案内

■地下鉄：鶴舞線「荒畑」駅4番出口から徒歩5分 ■市バス：栄20系統「荒畑」下車、金山26系統・昭和巡回系統「御器所四丁目」下車

